

～絵本紹介～

先生が選ぶ、各クラスのおすすめ絵本を紹介します。

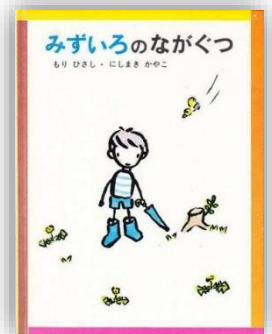


【にじ組】

題名『みずいろのながぐつ』

作：もり ひさし 絵：にしまき かやこ 出版社：金の星社

今の季節にぴったりの作品です！！雨も長ぐつも嫌いだったこうちゃんが、なくなったかたっぽの長ぐつをきっかけに友達と関わり、友達に優しいこうちゃんの姿が見え、最後には長ぐつが見つかるという素敵な作品です。優しいイラストも見ていただけで心が癒されます。



【ほし組】

題名『みんなでたのしむまよいみち』

作・絵：安野 光雅 出版社：福音館書店

迷路のようなたくさんのまよいみちが描かれています。ですがなんと本の中に答えは書いてありません。どこからはいつて、どこからでてくればよいか、指でたどって探します。一人でじっくり読んでいることもあります。皆で絵本を囲んで、一緒に指でたどる姿もよく見られます！迷い道からなかなか抜け出せず思わず時間を忘れるくらい世界に入り込んでしまう、そんな絵本です。



【そら組】

題名『小学館の図鑑NEO 飼育と観察』

発行人：杉本 隆 発行所：株式会社小学館

少しずつ気温が上がり、こども園にはいろんな虫がやってきたり花が咲いたりしています。また、最近は野菜なども育てているのですが、少しでも気になることがあると、子どもたちが持ってくるのは『図鑑』。図鑑を真ん中に置き、輪になって「これは〇〇じゃない？」「え、△△とも似ているよ！！」等々、、、。子どもだけでなく、大人も様々な発見を楽しむことができます！！

